



第20回総会報告

第20回の東村山稲門会総会は、2015年11月8日（日）午後2時より、サンパルネコンベンションホールで盛大に開催された。当日は、雨が降り参加者が減少するのではないかと心配されたが、総員114名の参加があり、滞りなく会を開催することができた。

第1部の通常総会は、大内事務局長の司会で始まり、最初に今年度逝去した6名の会員に黙祷を捧げた。続いて當間会長の挨拶があり、会則により當間会長が議長となり、上程された議案の審議に入った。議案は原案通りすべて承認された。東村山稲門会は、来年11月に創立20周年を迎えるので、恒例の行事はもとより、同好会活動にも「東村山稲門会20周年記念事業」の冠を付け、会員の参加を呼びかけ、市民に東村山稲門会の存在をアピールし、この機会を利用して会員の増強を図ることが強調された。

来賓の紹介のあと、早稲田大学理事村上公一様より来賓を代表して、祝辞を頂いた。大学の現状の紹介の中で、2032年の150周年に向けて「WASEDA VISION 150」の改革を実行し、学術研究、スポーツ、大学施設等で成果を上げていることが報告された。又、大学ばかりでなく、早稲田大学高等学院（石神井）、早稲田大学本庄高等学院もスーパーグローバルハイスクールに選ばれたことも新たに報告された。

第2部の講演会は、早稲田大学競技スポーツセンター客員教授・早稲田大学スキー部監督倉田秀道氏の「個を生かすチーム作り」の講演があった。強くなるために、「人財の育成、高校生のスカウトの実態、早稲田にきたいハートがあるか」を強調され、近年着々と実績を上げていることが説明された。

第3部の懇親パーティは立食形式で開催された。来賓祝辞として、近隣稲門会を代表して三多摩支部長の牛尼進様、東村山市長渡部尚様、早稲田大学コーディネーター藤原浩明様、東村山三田会会長松田博様より祝辞を頂いた。乾杯の音頭は武蔵野稲門会会長諸江昭雄様にお願いし、和気藹々懇親パーティが始まった。早稲田祭の開催時期と重なり参加出来る人数が限られた中、バックグラウンドミュージックとして演奏されたニューオルリンズジャズクラブの演奏は素晴らしかった。

最後に恒例により、小森敏孝氏の指揮により、東村山稲門会の歌、早稲田大学校歌を全員で元気に斉唱し、紅松容子幹事の閉会挨拶でお開きになった。



参加者 下記 114 名
 会員 72 名、大学関係者 2 名、
 東村山市長 1 名、
 東村山三田会 3 名、
 近隣稲門会 19 名、
 講演講師関係 5 名、
 ニューオルリンズジャスクラブ 12 名

(写真：赤荻洋一 記：山本岩男)



新年会を開催 会場はサンパルネ

新年のスタートを飾る「新年会」は、今回も東村山駅西口の「サンパルネ・コンベンションホール」で、下記にて開催されます。

会員の皆様、ご家族揃って是非ご参加ください。

日時 平成 28 年 1 月 16 日(土) 17:00 ~ 19:30

場所 サンパルネ・コンベンションホール

東村山駅西口 駅ビル 2 階

電話 042-395-5115

会費 3,000 円 (同伴者は 2,000 円)

抽選会が催されます。

出欠の回答を、同封の葉書にて 12 月 31 日迄にお願いいたします。

連絡先 滝川桜子

電話 042-394-8187

<第 92 回市民雑学講座映画会 開催時間変更のご案内>

映画「サウンドオブミュージック」

日時：平成 27 年 12 月 13 日(日)

15:00~18:30 (変更前)



14:30~18:00 (変更後)

場所：サンパルネ・コンベンションホール



参加を希望されている方々にはご迷惑をおかけいたしますが、お間違えの無いようお願いいたします。

6 年目となる今年の映画会は、ちょうど 50 年前に製作され、アカデミー賞 5 部門を受賞したミュージカル映画の最高傑作といわれる「サウンド・オブ・ミュージック」を上映します。皆様お誘い合わせの上、多くの方々のご参加をお待ちしております。

会からのお知らせ

○ 平成28年1月定例役員会

日時 平成 28 年 1 月 9 日(土) 14:00 ~ 16:30

場所 シルバー人材センター 会議室

○ 退会

富塚 哲夫さん (自己都合)

< 第 91 回 雑学講座報告 >

『 松陰と幕末・明治の志士たち 』

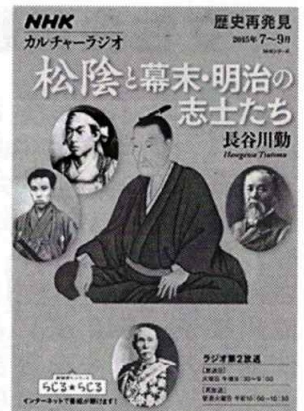
平成 27 年 10 月 24 日 (土)

場所 サンパルネ・コンベンションホール

講師 長谷川 勤先生

(松陰大学客員教授 大東文化大学講師

NHK カルチャラジオ講師)



長谷川勤先生は当会の副会長、大内一男氏と早稲田大学社会科学部でゼミの同級生という関係があり、大学では真面目な努力家だったようです。サラリーマン生活のかたわら、松陰の研究活動を続けられた後、現職につかれています。

そういう先生の経験から本日の講話は非常にわかりやすく、説得力がありました。なお今年 7～9 月にわたって NHK ラジオ放送で先生の講話があったことをご存じのかたもおられると思います。

まさに今年の NHK 大河ドラマ「花燃ゆ」で吉田松陰に関する関心が国民的な盛り上がりも見せていますが、今回の長谷川先生による講演は改めて松陰という人物像とその与えた影響力の偉大さ、今日の日本を生み出す原動力になったその思想、精神、教育、活動について松陰を理解する手引きになりました。日本の歴史上の偉大な人物として、広く知られている松陰ではありますが、実際には松陰の思想を理解することは極めて難解です。吉田松陰全集は昭和になって、原本、口語版を含め、3 度も出版されているのは他に例のない記録ですが、それほどに国民的に普及しているにもかかわらず、一部のインテリ層にしか読まれていないそうです。本日の講話では長谷川先生の永年にわたる松陰研究によって、その人物像と思想内容、そして教育方針が極めて具体的に解説され、理解することができました。松陰神社は松陰の教え子で明治の元勳となった人々によって祭られた東京・世田谷区にあるものと、その後地元の山口県萩に建てられた神社の 2 つが存在していますが、圧倒的に萩の神社への参拝者が多いそうです。

松陰は毛利藩下級武士の杉家の 2 男に生まれ、吉田家の養子となって、幼いころから叔父の玉木文之進の徹底した厳しい教育を受け、山鹿流軍学免許皆伝となり、11 歳で殿様（毛利敬親）の前で講義を行って驚倒させた天才でした。20 才で独立師範となって長崎に遊学し、葉山左内などの教えを受けています。

松陰が志半ばにして、幕府によって処刑されたのはわずか 29 才の時でしたが、アメリカへの渡航を試みて失敗し、投獄された 22 才の時から数えて、7 年間で 5 回の投獄生活を余儀なくされ、獄中で 618 冊の書物を読破したそうです。なお浦賀で渡航失敗した際の松陰の態度は見事なもので、一切の弁明をせず、他人に迷惑をかけることなく、逃亡の援助も断り、すべて事実を語って縛についていることです。毛利藩の野山獄での入牢生活を通じて、11 人の入獄者に孟子を教え、率先垂範をもって心服させ、身柄拘束の身で、多くの人々に影響を与え、免獄後自宅幽囚中自然発生的に私塾ができて、自宅の小さな農機具小屋が松下村塾となり、92 名が学ぶことになり、その中から新生日本を導き出してゆく数多の俊英を輩出していったのはまさに驚異的です。「学は人たる所以を学ぶものなり」は松陰の言、まさに教育の名手でありました。松陰は弟子たちに接するに友として扱い、ふだんから敬語を用いた優しい師であったそうです。常に外柔内剛の人でありました。弟子たちにあだ名をつけるのが得意で、たんなるあだ名ではなくその由来を説明して鼓舞したそうです。長崎・平戸遊学時から孔子・孟子の中国古典に学び、その後松陰思想のバックボーンとなったのは陽明学です。人の才能を認め、人間の良知を鍛錬することで才能を開花させる（事上磨練）、実行するために学問をする（知行合一）は陽明学からきたもの。

松陰の遺書となった『留魂録』（古川薫氏の解説本あり）は「志をたつるを以て万事の源と為す」に表されるように弟子たちや後世の人々に多大な影響を残しています。

そして松陰門下生の奮起は多大であり、その典型として高杉晋作は「草莽崛起」の奇兵隊を誕生させることとなります。それは正に松陰の志を継承したものと言えるでしょう。

そして松陰精神の具現者たちが明治維新と「新国家形成」の主役になってゆくこととなります。講演の後の質疑応答も大変実りのある内容でありました。

当日の参加者は 81 名と大変盛会でした。その後の懇親会は先生を囲んで 10 名で、さらに話題が盛り上がりしました。

(記 高橋 正夫)

<女性会員懇親会>

10 月 31 日（土）海鮮鮎“義”、で、女性懇親会を開催した。参加者は、久しぶりの女性新入会員の海老沢明美さん（S59 文）、山本優香さん（H27 社会科学）をはじめ、市川久美子さん（S42 教）、紅松容子さん（S45 教）、坂田道子さん（S57 文）、崎山裕子さん（S52 教）重原真知子さん（S30 文）、高橋文子さん（S55 教）、當麻光子さん（S57 文）、森川節子さん（S55 文）、吉沢雅子さん（S38 文）、滝川桜子（S40 文）と、期待以上の 12 名という大勢であった。開催通知のハガキを書きながら会員でありながら会にほとんどご出席がなく、お顔さえ知らない方々も多かったので、参加者の人数を気にしながらの開催だった。



東村山稲門会 20 周年で活性化についての取り組みがなされ始め、女性会員の増加の必要もテーマに上がってきている。時々大学を訪れると、女子学生の多さを感じながら卒業後の校友会活動にも女性に参加してもらうことを呼びかけていくことが必要な時だと感じつつも、足元もきちんと固めて取り組んでいくことも大切な時という気持ちにもなり、担当しているお誕生会に出席を促す連絡をし始めた。すると「知り合いがいなくて行ってもつまらない」とか、「男性中心で、参加しづらい」という声が聞かれ、お互いに顔見知りになり気軽に声を掛け合える関係になることも大切なことだと感じ始めた。その後、今年入会された海老沢さんから「女子会員の方を紹介してください」と希望が伝えられた。若い山本さんの入会を機会に、女性会員同士が知り合える女性懇親会があってもよいと思い、幹事を引き受けて開催してみることにした。しかし、同じ会員同士なのに初めて顔を合わせる人も多い、すぐに馴染めないこともあるかも知れないと、式次第を決め、皆で声の出せる合唱準備をしたり、同好会の PR のチラシを作ったり、東村山稲門会の歌を吹き込んだテープを用意したりと、ちょっと緊張して開催日を待った。

しかし案ずるより産むが易しだった、とにかくまずお互いに知り合わねばならない。自己紹介からはじめた。皆様一生懸命自己紹介してくださり、またいろいろな情報交換があったりして、自己紹介だけで、1 時間 50 分の時間がたちまち過ぎてしまった。「お時間です」とお店の人に追い出されそうになりつつも、同好会の宣伝と会の活動への参加を促す PR を必死で行い、会を終えた。その後、名残惜しい気持ちが残ったのか、自然発生的に近くのコーヒー店での 2 次会にも多くの人に参加してくださった。「楽しかった」「知り合いの輪が広がってよかった」「半年に一回ぐらいこういう集まりがあるといいですね」「みんなで一緒に歌えるカラオケもあるといい」などの希望が伝えられた。また「さすがワセジョの集まりと思いました。いろいろご活躍ですね。刺激されました」「皆様に魅力を感じました」等、終わった後に参加者への称賛の感想を伝えてきた方々もいた。

女性同士でお互いに情報交換をしたり、学び合い楽しく豊かに成長していける会に発展できれば、懇親会からの女性の意見を会へ反映させることもできるだろう。楽しく意義を感じられる集まりが継続されれば女性新入会員も増え、稲門会活動の活性化にも繋がるだろうと思った。

（記 滝川桜子）

同好会だより

当会会員の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

ゴルフ同好会

世話人 紅松 喬 TEL 042-393-6924



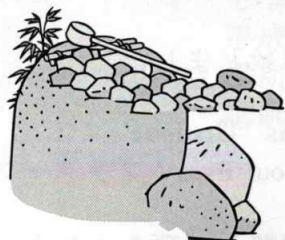
早稲田大学校友会ゴルフ大会の報告

第 7 回校友会ゴルフ大会が 11 月 5 日（木）久爾カントリークラブにて開催されました。快晴無風の絶好のゴルフ日和の中、約 200 名の参加者が 9 時フルショットガン方式にて一斉にスタート。我が東村山稲門会からは井垣さん、山本さん、紅松の 3 名が参加しました。優勝は所沢稲門会の田中孝之氏（G76, N70）、ベスグロは校友会事務局の斎藤麗氏（70）でした。我々東村山は井垣さんと紅松が飛び賞にあたりました。

山本さんは例年エージシュートされる川越稲門会の矢嶋正一氏と一緒に組でラウンド。矢嶋氏は今年も 86 歳で 76 でまわられ 368 回目のエージシュートを達成されました。表彰式で矢嶋氏は「エージシュートは向こうからはやって来ない」と挨拶され、日頃から努力されている様子が伺われました。大変楽しい大会なので是非来年は多くの会員の方に参加戴きたいと思っております。

俳句同好会 (稲酔会)

世話人 井垣 和太 TEL 04-2924-2934



第 83 回「稲酔」俳句会は、12 月 19 日 (第三土曜) 13:00 ~
久米川駅傍「丸藤」2 階で開催いたします。(開始時間要注意)
兼題は「年末関連一切」です。十二月、師走、煤払い、年忘れ・・・
何を詠んでも、慌ただしく、気忙しい毎日が写し出されます。
どうぞ皆さんの感性と、観察眼を駆使して、今年の年末を詠い上げて下さい。
「来年から俳句でも始めようかな」と思っている方、忘年会を兼ねた 19 日
の会場まで、作品を持ってお出かけ下さい。病みつきになりますよ。

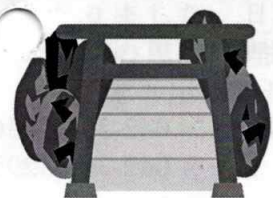
ペン皿の整理男の年用意 文夫
知りつくす抜け裏さびし年の市 青邨
若水や流るるうちに去年ことし 千代女

入会大歓迎です。やさしく、暖かく皆で楽しめる会です。世話人までお声掛けください。

(稲雀 記)

郷土史の会

世話人 高橋 正夫 TEL 042-309-3407
阿部 茂 042-332-0298



今年は川越鉄道 (国分寺ー川越間) が開通してから 120 周年に当たり、それを記念しての「川越鉄道全通 120 周年記念企画展」が開催されています。今回、歴史館職員に東村山駅開設の経緯、なぜ市内に九つもの駅があるのかななどを説明していただきます。

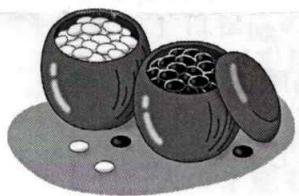
その後、東村山市の往年の姿を窺わせるビデオを鑑賞します (45 分くらい)
今回、参加できない方も一度ご覧になると楽しいと思います。(12 月 20 日まで展示)

お詫び : 前回ご案内した武蔵村山軽便鉄道跡はトンネル補修工事のため延期とさせていただきます。総会で、ご招待した武蔵村山稲門会の会長さんに教えていただきました。知らないで行ったら大事件になるところでした。稲門会の横のつながりは大切だと痛感した次第です。

日時 : 12 月 16 日 (水) 午前 9 時
集合場所 : 東村山駅改札
その他 : ふるさと歴史館まで徒歩で行きます。雨天決行。(阿部 記)

囲碁同好会

世話人 福田 晃 TEL 042-394-0593
高鷺 近 042-394-2336



先月号の「稲門会ニュース」でもお知らせしましたように、下記の要領で東村山稲門会囲碁同好会の「大会」を開催します。年に二回の「大会」ですので、皆さま奮ってご参加くださるよう、お願い申し上げます。

なお、事前の準備がありますので、参加の有無を世話人がお電話で確認させていただきますので、その節はよろしく願いいたします。本年最後の「大会」です。じっくり楽しみましょう。

日 時 …… 平成 27 年 12 月 19 日 (土)、午後 1 時開始
場 所 …… 市民センター別館、第 3 会議室
会 費 …… 500 円 (当日、ご持参ください。)

グローバルサロンの英語の会

世話人 滝川 正義

TEL 042-394-8187

小亀 輝雄、木野 友博、山本 岩男



11月17(火) 市民センター会議室で、第19回の会を開催致しました。

1. **Listening** Voice of America の教材を使用しました。

Way Forward for China, Taiwan Remains Unclear

2. **Singing** ① Imagine / ジョン・レノン ② Smoke Gets in Your Eyes / プラターズ3. **Guest Speaker** 三明 円 様 「英詩の朗読を楽しむ」

立派な教材を用意して頂き、美しい発音で英詩を朗読して頂きました。

三明さんは、会員の重原真知子さんの娘さんです。ご主人の仕事の関係でニューヨークのロングアイランドに滞在していた時に、英詩の朗読のレッスンを受けたそうです。お母さん譲りの美しい声で、出席者を魅了しました。

4. **Speaker** 宮元祥吏 様 ドイツ旅行「ケルンからパイロイトまで」

お子様のドイツでの講演時、ドイツ旅行をした体験談をお話下さいました。

5. 英会話 2人一組 満腹 LUNCH

6. **INVICTUS** マンデラ元大統領 「不屈の者」

参加者(敬称略) 滝川(桜)、守屋、赤荻夫人、黒田、大野、町田、小亀、吉澤(勇)、宮元、三明(重原氏の娘さん)、滝川(正)、山本

次回は平成27年12月15日(火) 市民センター2階 14:00～16:30 で開催します。

テニス同好会

世話人

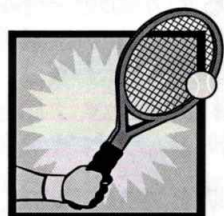
野村 茂樹

TEL

042-393-7036

吉田 劭文

042-397-3293



5回目のテニス合宿が11月1日(日)～2日(月) 青梅清流の宿「おくたま路」で行われました。参加者は、市川晴代、滝来京子、田島隆夫、當間昭治、戸田志郎、野村茂樹、吉田劭文、吉田勝の8名。途中、小菅宏ご夫妻が応援に駆け付けられ差し入れをいただきました。感謝!感謝!です。

第一日目は、秋晴れ風もなくテニス日和でした。最初は、ストローク、ボレー、スマッシュそしてサーブの基礎練習をし、乱数表に基いて、全員総当たり制のテニス試合を行いました。豪華賞品が用意されていることもあり、ファインプレー、珍プレーと熱戦が繰り広げられました。その結果、3点のハンディキャップがありながら野村茂樹が優勝。以下準優勝田島隆夫、3位吉田勝そして栄えあるブービー賞は戸田志郎となり、罰としてこの合宿のレポートを課せられました。特別賞は市川晴代さん。その明るい存在は会にとってなくてはならないということで受賞しました。今回の賞品のコンセプトは“本”。因みに優勝賞品は『火花』でした。

午後4時に試合を終わらせ、入浴後宴会場(個室)で1次会を行いました。和食懐石料理とビールを飲みながら、野村茂樹から、活動報告がありました。平成26年11月から平成27年10月の練習会は16回実施。平均参加人数は6人強で最高回数は野村茂樹の15回でした。

2次会は男性の部屋で行いました。高級ワイン、日本酒、ウイスキー、泡盛の差し入れがあり、遺産相続問題、稲門会のあり方、早稲田スポーツ論議などで大いに盛り上がりました。

翌日は予報通り朝から雨で、急きょ卓球大会を総当たり制で行いました。田島隆夫が全勝で優勝。テニスでブービーメーカーと消沈していたT氏も卓球では健闘し、みんなが満足した合宿で終わりました。昼食は、景色がすばらしく素敵なイタリアレストランを見つけ、おいしいピザとパスタを腹いっぱい食べてそこで解散。雨もあがっていました。

カラオケ同好会

世話人

南湖 修一

TEL

042-390-2287

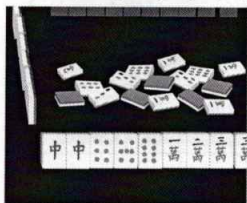


11月の例会は11月7日久米川駅南口近くの「カラオケランド ズー」で行いました。小松原さん、井垣さん、山本さん、南湖の4名が集まり楽しみました。例会は久米川駅南口から徒歩2分「カラオケランド・ズー」で行っています。今後の予定は以下の通りです。12月は恒例の忘年優勝決定戦を行う予定です。

平成27年12月6日(日) : 19:30 より(曜日、時間に注意)

平成28年1月9日(土) : 19:30 より

麻雀同好会

世話人 阿部 茂
池田 孝TEL 042-332-0298
042-395-9633

第 70 回大会のご案内

日時 12 月 20 日 (日) 12:30 ~
場所 サロン「園」 TEL 042-394-4444
会費 4,000 円

懇親会は希望者のみ別途実費にて、東村山駅近辺で実施。参加される方は 12 月 14 日 (月) までに阿部までご連絡ください。70 回目の記念大会です。満貫賞、役満賞、さらに豪華参加賞を用意しますので奮ってご参加ください。暫くご無沙汰しているアナタ、ウデはにぶっていませんよ！卓を囲めばすぐに思い出します。なんであの人が優勝するの？てなことが稲門会麻雀ではよくあります。ウデに自信がない方、ツキを貯め込んで是非ご参加ください。(神様仏様に真剣にお願いするとご利益があるようです。) 世話人の秘めた願い…できたら 4 卓でやりたいな！ご協力お願いします。

第 69 回大会の結果ご報告

9 月 20 日 (日) サロン「園」にて実施。国分寺稲門会の廣田さんに応援いただいていたの久しぶりの 3 卓 (12 人) でした。前回に続いて小亀さんが優勝、底知れない強さを見せつけられました。

参加者：阿部、池田、加藤、風間、木野、小亀、滝川、田口、土橋、當間、廣田 (国分寺)、松永

音楽同好会

世話人 市川 彰彦 TEL 042-308-8181



今年最後の例会のお知らせです。例会は 12 月 11 日 (金) です。寒さが厳しくなる前に催したかったのですが、希望する時間がとれず午後 4 時になりました。どうかご留意ください。

今回はご近所にお住まいの高齢者が数人参加されました。なお後日何人かの方に当日の感想をお聞きしたところ、また出席したいとおっしゃっていました。

12 月は どんな音楽を展開したらいいか思案していましたが、先ず季節の音楽。冬の、クリスマスに関わる曲を選んでみました。ところで 12 月になると交響曲第九番 (ベートーベン作曲) がよく演奏されるようです。最近はどうでしょう。最終楽章を二部合唱で歌いませんか。ドイツ語の原詩を重原さんより解説して頂く予定です。この曲に限らず明年、二部合唱をもって音楽同好会が発表の機会がありますよう練習します。

これまで取り上げた曲を固めていきます。「紅葉」「四季の歌」「家路」「聖夜」「ともしび」「遥かな友に」「エーデルワイス」「山小屋の灯」その他何曲か用意しています。鶴飼先生のピアノ独奏は私が勝手ながら希望曲を数曲お願いしました。また篠笛独奏は沼田さんが。オカリナは伊藤さんと練習しています。乞うご期待。

パソコン同好会

世話人 小菅 宏 TEL 042-391-0219
福田 昇七 042-391-9726

A クラスの「マイカレンダー」は 12 月分まで完成しました。年賀状の文面も完成しました。

B クラスは、東村山稲門会創立 20 周年記念企画として、雑学講座の案内チラシを作成することにチャレンジします。第 1 弾として 12 月の雑学講座 (映画会) 「サウンド・オブ・ミュージック」の案内チラシを作成しています。1 枚を別刷りとして皆様にお届けしました案内チラシは完成品です。是非、映画会にお出で下さい。

参加者：下記以外にシルバー人材センターの講師 2 名がおります

11 月 7 日 A クラス：三宅、森本、月森夫人、小菅夫人。

B クラス：山本、福田、當間、赤荻、吉田 (劭)、紅松 (容) 小亀、高橋、小菅 (講)

11 月 21 日 A クラス：三宅、森本、月森夫人、小菅夫人。

B クラス：山本、滝来、福田、赤荻、紅松、高橋、小菅 (講師)

同好会等 短期予定表

同好会・行事	12 月					1 月					世 話 人 (問合せ先)	
	日	曜	時 間	場 所	備 考	日	曜		場 所	備 考		
ウォーキングの会	—	—	—	—		24	日	*	*		高橋正	042-309-3407
郷土史の会	16	水	9:00	東村山駅改札口		—	—	—	—		高橋正	042-309-3407
テニス同好会	9	水	13:00～15:00	運動公園コートD		17	日	13:00～15:00	運動公園コートD		野村茂	042-393-7036
	20	日	11:00～13:00	運動公園コートC		20	水	13:00～16:00	運動公園コートC			
囲碁同好会	19	土	13:00～	市民センター別館		—	—	—	—		高鷺	042-394-2336
カラオケ同好会	6	日	19:30～	カラオケランドズー		9	土	19:00～	カラオケランドズー		南湖	042-390-2287
園芸の会	—	—	—	—		*	*	*	*		當摩	042-396-3033
麻雀同好会	20	日	12:30～	サロン「園」		—	—	—	—		阿部	042-332-0298
音楽同好会	11	金	16:00～	萩山公民館		—	—	—	—		市川	042-308-8181
俳句同好会	19	土	13:00～17:45	「丸藤」1階		—	—	—	—		井垣	04-2924-2934
ゴルフ同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		紅松	042-393-6924
グローバルサロン英語の会	15	火	14:00～16:30	市民センター2階		19	火	14:00～16:30	市民センター2階		滝川正	042-394-8187
早稲田スポーツ広場の会	6	日	14:00～16:00	秩父宮ラグビー場	早明戦	—	—	—	—		大内	042-393-6543
パソコン同好会	6	日	10:00～12:00	シルバー人材センター	勉強会	9	土	10:00～12:00	シルバー人材センター	勉強会	小菅	042-391-0219
	19	土	10:00～12:00	シルバー人材センター	勉強会	23	土	10:00～12:00	シルバー人材センター	勉強会		
雑学講座	13	日	15:00～18:30	映画会	サンバルネ	—	—	—	—		當間	042-391-6023

編集局だより

○ 月日のたつのは本当に早いもので、とうとう師走、今年最後の稲門会ニュースをお届けします。今年もいろいろ

多事多難な年でした。来年が少しでも平穏な年であることを期待しましょう。

- その来年、東村山稲門会は創立 20 周年を迎えます。既にお知らせしたとおり、記念行事、冠をつけた各同好会の記念活動、そして会のますますの発展を目指した新会員の募集活動など、いろいろな計画を進めていきます。会員皆様の絶大なるご支援、ご協力をお願いいたします。
- 皆様、ご家族おそろいで、良いお年をお迎え下さい。
- 次号の締め切りは 12 月 19 日（土）です。皆様の積極的な投稿をお待ちしております。

Fax : 042-396-5698

Email : teruo_tohma@ozzio.jp (當摩照夫)

俳 壇

栗島 三郎
リハビリの特別メニュー紅葉狩
顔洗う水の冷たさ冬来たる

井垣 稻雀

行先は風に聞いてと散る木の葉
結論は明日に延ばそ小春風

出田 麦穂

騎馬武者の枯葉蹴散らし切通
漱石の参禅の古寺秋は逝く

菊田 一平

冬ぬくし古書にあられもなき挿し絵
初しぐれ淫書閉ぢては開いては

幸田 瑞雄

主無き庭の山茶花燃え盛る
何処より来たるか二羽の浮寝鳥

小亀 稻生

秋風や日の出とともに朝散歩
秋の雲祈る姿や五郎丸

黒田 柿黒

憂き去りぬ桜紅葉の雨上がり
木枯らしやいななき交じる上つ道

高部 糸行

風なきに綿虫二つ飛びむすぶ
団栗で転けないように運ぶ足

八木 竜湖

白菜を先ず縦割に鍋支度
濡縁の母人として小春日和

山下 波雲

木枯しや股旅映画リバイバル
毛糸編みながらの話題物価高